

救 日本国民救援会第65回愛知県本部大会のご案内

【記念企画】

いま刑事司法に 何が求められているのか

==人権、冤罪、裁判のあり方のこれから==

講師 井戸 謙一 弁護士

2024年10月13日(日)

10:00~16:30

労働会館東館ホール

(金山総合駅から徒歩10分)

ロシア政府によるウクライナ侵攻、イスラエルによるガザでの大量虐殺は、悲惨な事態を広げつつ、戦闘を中止する気配が見られません。戦争をおこなう者は「国内の反戦の声を弾圧する」ことが改めて明らかにされました。

国内では政府は、沖縄地方での軍備配置、辺野古建設へ突っ走り、国民の求める裏金疑惑などにはそっぽを向いています。

袴田事件はまもなく(9/26)判決となり、再審法改正への機運も高まっています。

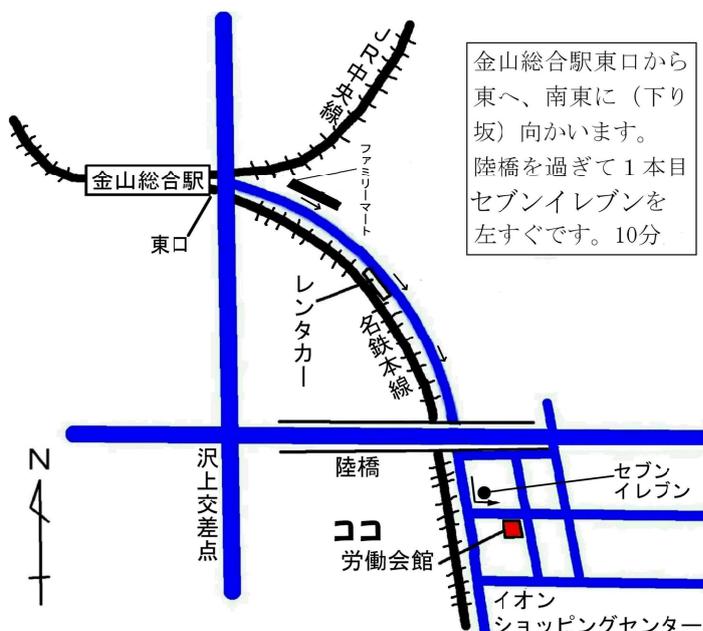
今回は、元裁判官で、滋賀・湖東記念病院事件、鈴鹿殺人事件などで弁護団長を務めておられる、井戸謙一弁護士にお話しいただきます。お誘いあつてご参加ください。

※ご来場にあたってのお願い ①新型コロナウイルスの感染防止のため、マスクの着用と入り口での手指消毒をお願いいたします。②総選挙の実施と重なった場合は、県本部大会の終了時間を短縮させていただく場合があります。今のところ大会終了後の懇親会は実施の予定です。



【記念企画】は10:25~11:30の予定ですが
どなたでもご参加いただけます

【講師のプロフィール】1954年大阪生。1975年司法試験に合格。1977年東京大学教育学部卒業。1979年神戸地方裁判所に判事補として任官し、以後、各地の裁判所を転勤。2006年に志賀原発訴訟で原発運転差し止め判決を下す。2011年に退官し、井戸謙一法律事務所を設立。原発差し止め訴訟、滋賀・湖東記念病院事件、三重・鈴鹿殺人事件などの弁護団長を務める。ポリシーは「自分が正しいと信じることをそのままに」。



連絡先：日本国民救援会愛知県本部 名古屋市中区大須4-10-26-401

電話 052-684-5825 FAX 052-684-6355

救 援 新 聞
1958年6月10日
第三種郵便物認可